

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。  
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。  
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。  
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

**エントリー学校名：**

徳島県阿波市立御所小学校

**活動名：**

学びたい！に応えよう  
 未来のリーダーが育つ竹の子の里

**解決すべき課題：**

教職員の世代交代が急速に進行している状況において、ベテラン教員の持つ実践的な知識や指導技術等を組織的・計画的・継続的に次世代の若手教員や中堅教員に継承していくことの重要性がますます高まっている。

**目標・方針：**

「学び合い、ともに伸びる教師集団」を目標にメンター方式による研修に取り組む。メンターをリーダーとして、初任者も、ともに活動するメンターチーム（竹の子の里）を構成し、そのチームに深く関わりながら、ともに学び合い伸びていく、ミドル・ベテラン教員も一体となった研修を行う。

**活動内容：**

- メンターチームは、初任者から 10 年目までをチームとして、メンティは初任者と 2 年目の教員で構成。
- メンバーでメンター研修会の目標と自分たちに必要なスキルを出し合い。授業研修，生活指導研修を行う。
- ミドル・ベテランに得意分野を申告してもらい，メンター研修会の講師になってもらう場をつくる。
- 年度末に，次年度の方向性を話し合う。

**活動の成果：**

- 研修を受ける度に教師として学び続ける姿勢を持ち続けようと感じている。教えていただいたことで今の自分にできることを実践し，成果を感じることができた。少しずつ自信を持ち教えることができるようになったと感じる。（メンティ）
- メンティの悩みをともに解決する中で，メンターも自分の授業を振り返ったり，他の先生方のスキルを学んだりすることができ，互いに学び合うことができた。（研修リーダー）
- 若手教員の育成に向けて全ての教員がメンターとしての役割を自覚して，様々に関わってくれた。任せられ見守られることで，若手が自ら求める研修を行うことができた。学校運営に活力を与え組織力向上に大きく役立った。（管理職）

**アピールポイント（アイデアや工夫）：**

- ①メンティを 2 名とし少人数で相談しやすい体制をつかった。【写真】
- ②竹の子の里では，研修したいことを「学校経営力」「授業力」「日々の悩みや疑問」の 3 つの分野に整理し，研修を進めた。
- ③「学校経営の基本は授業である。」と考え全教員が研究授業を行うことをめざした。メンティやメンターの研究授業は全教職員の参加を基本とした。

<写真、図表添付欄>

写真



**徳島型メンター制度**

